

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【本太小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)既習事項を概念として理解し、生活や学習の場面で活用する資質・能力 (2)複数の情報を整理し、相手意識をもって論理的に表現・対話する資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)「なぜ」を引き出し、論理的な思考・表現を促す授業の充実【通年】 (2)「個人差」に対応した個別最適な学習と「学びの自覚」の促進(ICT等の活用)【年3回】

ざらざら(楕円)

⑤	年度末評価
学力向上策の 実施状況	評価(※)
↓	
今年度の成果と 次年度の課題	

- ①結果分析(管理職・学年主任等)
- ②詳細分析(学年・教科担当)
- ③分析共有(児童生徒の実態把握)

結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	調査結果分析(7月)

学力向上策の実施

- ①学校全体での取組
- ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③調査問題を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	

- ①学校全体での取組
- ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③中間評価を経ての取組
- ④調査結果を活用した授業

③	中間評価
学力向上策の 実施状況	評価(※)
↓	
学力向上策の 見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所